

Relationship between Structure and Mechanical Properties of Pearlite between 0.2% and 0.8%C

By J. P. HOUIN, A. SIMON, and G. BECK

Dephosphorization and Desulfurization of Molten Pig Iron by Na_2CO_3

By Takaharu MORIYA and Masanobu FUJII

Reports

The Current General Uses of QT Steel and Nippon Steel Corp.'s HT Steel

By Haruyoshi SUZUKI, Toshikazu SAKAI, and Koh MORIYAMA

Abstracts from Tetsu-to-Hagané, Vol. 67 (1981), No. 11 (September)

The 102nd ISIJ Meeting Programme

Contents of Tetsu-to-Hagané, Vol. 67 (1981), No. 11 (September)

Abstracts from Presentations to the 101st ISIJ Meeting

— Part IV (continued on from Vol. 21 No. 9) —

会員は「鉄と鋼」あるいは「Trans. ISIJ」のいずれかを毎号無料で配布いたします。「鉄と鋼」と「Trans. ISIJ」の両誌希望の会員には、特別料金 4,000 円の追加で両誌が配布されます。

財団法人谷川熱技術振興基金助成研究実施者募集のお知らせ

本財団は故谷川正夫氏（元中外炉工業株式会社社長）の遺志により、その私財を基に設立され、熱利用工業技術の研究開発を援助、助成することを目的として、昭和 56 年 7 月発足したものであります。

このたび当基金により事業の一つとして昭和 56 年度助成研究実施者を下記により募集されることになりましたのでお知らせいたします。

1. 助成対象研究

工業炉・燃焼装置等およびこれに関連する装置・部品・材料等の熱技術および生産技術の基礎研究並びにその実用化研究

2. 応募者の範囲

各種研究所・大学・企業・団体など

3. 助成金額

1 件当りの助成金額は原則として最高 500 万円とします。

なお、昭和 56 年度は助成件数約 5 件、助成金総額 1,800 万円程度を予定しております。

4. 研究実施期間

原則として 1 年間とします。

実施計画が 1 年間を超える場合は、申請の際その旨記載して下さい。

（この場合、研究助成は年度毎に決定します。）

5. 応募方法

(1) 提出書類

研究助成金交付申請書（様式 1 による）を提出願います。

（正副各 1 通）

(2) 提出期限

昭和 56 年 9 月 25 日（到着）

(3) 提出先・問い合わせ先

（財）谷川熱技術振興基金

〒550 大阪市西区京町堀 1-7-24 Tel. 06-444-2120